

令和4年5月9日

## 関係各社

一般社団法人 日本アルプスガイドセンター  
認定NPO 法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ  
アルピコ長野トラベル株式会社  
株式会社好日山荘

ライチョウ保全の理解促進を目的とした  
山のプロガイド達による SDGs 野生動物観察ツアー  
「**日本アルプス ライチョウ観察ガイドツアー**」の実施

### 一リリースの概要

一般社団法人 日本アルプスガイドセンター（東京都渋谷区）、アルピコ長野トラベル株式会社（長野県長野市）、認定NPO 法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ（長野県松本市）、株式会社好日山荘（兵庫県神戸市）では、環境省と協力をして、国の絶滅危惧種に指定されているライチョウの保護活動周知や、ライチョウの生息環境保全理解促進を目的として、昨年に引き続き「日本アルプス ライチョウ観察ガイドツアー」を実施いたします。

それぞれ団体によってツアーにおける役割が異なりますが、ツアー実施は国立公園でもある北アルプス乗鞍岳豊平エリアにおいて、一般のハイカー向けにライチョウ観察をガイドするもので、コロナ禍明けを見据え、自然保護と山岳観光促進を両立させる正に SDGs に沿った、これからの日本を代表するアドベンチャーツーリズムとなるよう協力して進めてまいります。

ツアー主催は、地元アルピコ長野トラベル株式会社が行い、地域を代表する山案内のプロである山岳ガイドの協会に所属するガイド達によって、ツアーガイドが行われる予定です。またツアー実施に先立ち、「ライチョウ学校」という名称で、ライチョウについてのセミナーを一般の方々向けに開催し、ライチョウについて様々な事を学んだ上でツアーに参加することもできる仕組みとなりました。

日本アルプスガイドセンター ツアー案内ページ

<https://thejapanalps.com/activities/ptarmigan-tour/>

（5月10日に開きます）

## — ツアー概要 —

### < ツアー名称 >

「日本アルプス ライチョウ観察ガイドツアー」



### < 実施日程 >

- 1回目 令和4年7月5日 (火) ~ 6日 (水)
- 2回目 令和4年7月9日 (土) ~ 10日 (日)
- 3回目 令和4年7月12日 (火) ~ 13日 (水)
- 4回目 令和4年7月17日 (日) ~ 18日 (月・休)
- 5回目 令和4年7月19日 (火) ~ 20日 (水)
- 6回目 令和4年7月26日 (火) ~ 27日 (水)
- 7回目 令和4年8月2日 (火) ~ 3日 (水)



※ツアー日程は天候によって変更・中止となることがあります。  
※新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によっても変更や中止となる場合があります。また参加にはワクチン接種などの条件が必要となります。

※ライチョウは野生動物です。観察ツアーといえども100%見られる保証はありませんので、ご了承の上参加いただきます。  
→詳細は下記アルピコ長野トラベルまでお問い合わせください。

### < 実施場所 >

**乗鞍豊平周辺。乗鞍豊平は標高 2,700m ですがバスで行くことができます。**  
ツアーは周辺をハイキングしますが、本格的な登山経験は必要ありません。  
女性やお子様も含め気軽にご参加いただけます。

### < 旅行代金 >

※ツアー参加者にはその参加費からライチョウ保全のための寄付金が含まれています。  
**39,800 円～乗鞍豊平集合 (お一人様税込 乗鞍白雲荘宿泊費ガイド費などを含む)**  
2日間のツアーガイド費、宿泊費、食事代(夕食1回、朝食1回)、ライチョウ保全費含む  
→乗鞍エリアは松本駅からの直通タクシープランや、福岡・神戸からのFDAプランも有り。詳しくは下記ツアー主催の旅行会社へお問い合わせください。

### < 募集人員 >

1回の催行は最大で16名までとなっています(最小催行人員は各回4名)。

### < 旅行企画・実施 >

ツアー主催： アルピコ長野トラベル株式会社  
ガイド派遣： 認定NPO法人信州まつもと山岳ガイド協会 やまたみ

協 力： 乗鞍白雲荘/乗鞍国際観光株式会社  
環境省自然環境局野生生物課  
環境省中部山岳国立公園管理事務所  
一般社団法人日本アルプスガイドセンター  
好日山荘株式会社

<ツアーへの問い合わせ先>

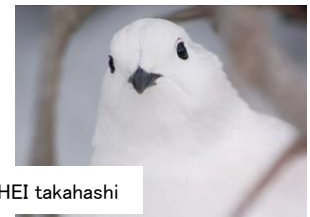
アルピコ長野トラベル 0120-24-5522

### ー ツアー実施の背景、主旨

日本アルプスを代表する高山域での野生動物ライチョウは、様々な要因から近年その数が激減し、絶滅が危惧される中、環境省では保全のための様々なプログラムが行われています。こうした背景の中、令和3年から始まった「日本アルプス ライチョウ観察ガイドツアー」では、参加者はライチョウが多く生息する乗鞍畳平周辺を、実際に歩いて観察するツアーとなっていますが、単に観るだけではなく、ツアーを通じてその自然環境や野生動物の生息環境、厳しさ、そうした環境を守ることの大切さを学んでいただき、今まで以上に自分たちができることは何か、と考える機会となるアドベンチャーツーリズムです。

### ー ツアーの特色

- ① 「ライチョウを含めて、野生動物や彼らが棲む自然環境についての多くを知る絶好の機会となるだけでなく、具体的にライチョウの保全にも役立ちます」



©KOUHEI takahashi

ツアーガイド達は、昨年引き続き講習やフィールドでの指導研修によって、生態をはじめとした様々なライチョウの情報を事前に得て、その知見をツアーに反映させます。参加者は今まで知らなかったライチョウの今を幅広くガイドを通じて学ぶ貴重な体験機会となり、これから守り続けるべき自然の大切さを実感できるはずです。またツアー参加費にはライチョウ保全に役立つ寄付金も一部その費用に含まれています。

- ② 「山のプロが案内する安心のツアーです」

ツアーガイドは乗鞍をはじめとした北アルプスの地域に根ざした山のプロ達です。高原平地から山の稜線まで幅広く状況に応じたガイドがなされ、ライチョウをめぐる山旅をより深く安心して味わうことができます。

- ③ 「好日山荘：好日登山学校と協力してライチョウツアーの事前セミナー（リアルとオンライン）を行います。一般の登山者やハイカーの方々もこのセミナーでライチョウのことを学び、その上でツアーへ参加することができます」

5月28日（土）好日山荘 松本パルコ店「絶滅回避へむけた環境省のライチョウへの取組」環境省生息地保護連携専門官 小林篤氏、好日登山学校長 田中敦氏によるトークセミナー（予定）。

5月29日（日）好日山荘 グランフロント大阪店「野生動物の危機とアドベンチャーツーリズムの可能性」大正大学准教授 岩浅有記氏、環境省中部山岳国立公園管理事務所所長 森川政人氏によるトークセミナー（予定）。

6月3日（木）好日山荘 池袋西口店「ライチョウの暮らしぶり」雷鳥写真家 高橋広平氏、乗鞍白雲荘支配人 小林正直氏、やまたみ代表 植松晃岳氏によるトークセミナー（予定）。

※セミナーの様子は後日 Youtube で配信されます。

※新型コロナの影響で、セミナー会場や出席者が変更となる場合があります。

※その後ツアー参加者に限定して、ツアー実施直前にガイドの方々から、現地の様子や実際の観察状況などのブリーフィング（事前説明）を受け、ツアーに備えます（オンライン形式）。



## <参 照>



令和2年発行された  
「ライチョウ観察ルールハンドブック」

<https://thejapanalps.com/ptarmigan>

発行：一般社団法人日本アルプスガイドセンター

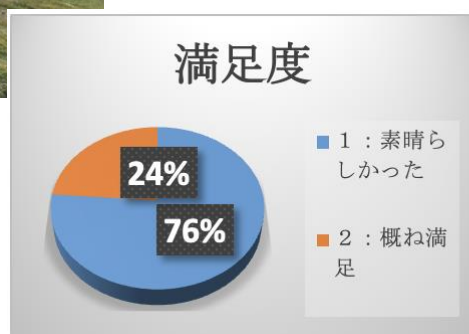
監修/編集協力：環境省

写真：雷鳥写真家 高橋広平氏 他



令和3年「日本アルプス ライチョウ観察ガイドツアー」  
参加者アンケート

→高い満足度、ガイドについても非常に評価が高い



本リリースへのお問い合わせは-

◆一般社団法人 日本アルプスガイドセンター

新美 透

TEL：代表 03-5324-2385 携帯 080-2557-3809

E-Mail：[toru\\_niimi@thejapanalps.com](mailto:toru_niimi@thejapanalps.com)

◆認定 NPO 法人 信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ

TEL：0263-34-1543

E-Mail：[info@yamatami.com](mailto:info@yamatami.com)

◆アルピコ長野トラベル 株式会社

TEL：0120-24-5522

[旅行・ツアーに関するお問い合わせ \(alpico.co.jp\)](http://alpico.co.jp)

◆株式会社 好日山荘

TEL：078-231-1300(代表)

[お問合せ | 登山用品・アウトドア用品の専門店 好日山荘 \(smp.ne.jp\)](http://smp.ne.jp)

以上